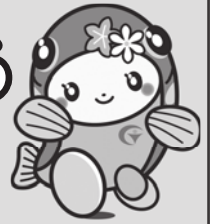


郡上市の人口減少率に改善見られる



～「日本の地域別将来推計人口」(平成30年3月30日公表)から～

国立社会保障・人口問題研究所から「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」が平成30年3月30日に公表されました。これは、将来の人口を都道府県別・市区町村別に求めることを目的としたものであり、平成27（2015）年の国勢調査を基に、平成27（2015）年10月1日から平成57（2045）年10月1日までの30年間（5年ごと）について、男女年齢（5歳）階級別の将来人口が推計されています。

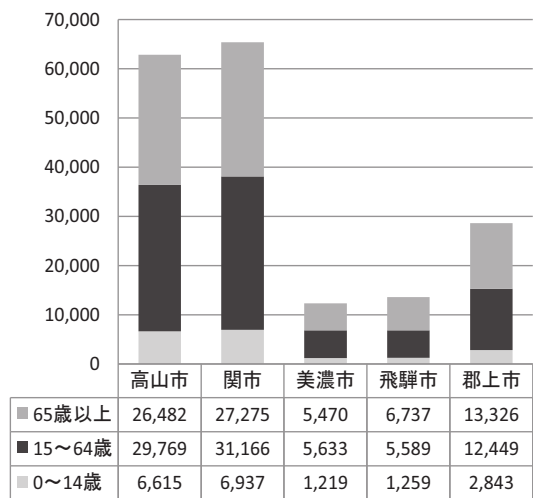
【岐阜県内市町村の推移】

岐阜県では、平成27年の203万1,903人から平成57年には155万6,529人と47万5,374人減少する結果となっています。この人口減少数は、岐阜市の人口（40万6,735人：H27国調人口）よりも多い人数になります。

平成57年に人口が現在よりも増えると推計された県内の自治体は瑞穂市のみで、2.3ポイントの増加となっています。特に人口減少が著しい年代は年少人口（0歳～14歳）で、県全体では36.39ポイントの減少となっており、瑞穂市でも7.99ポイント減少する推計となっています。働き手である生産年齢人口（15歳～64歳）は、県全体で34.32ポイントの減少となっています。

老年人口（65歳以上）は県全体で5.51ポイントの増加となっています。人口減少率が最も高い自治体は白川町で59.00ポイントの減になっており、全体的に郡上市と同じような山間部において人口減少率が高くなっています。

平成57年近隣自治体将来推計人口（人）



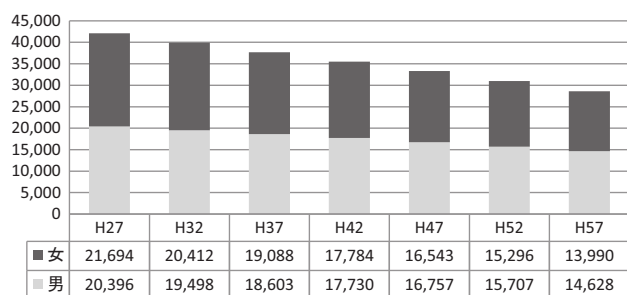
近隣自治体の人口増減率(平成27年→平成57年)

	高山市	関市	美濃市	飛騨市	郡上市
0～14歳	▲44.75	▲42.40	▲48.13	▲56.07	▲45.52
15～64歳	▲40.00	▲40.87	▲52.25	▲55.61	▲44.04
65歳以上	▲4.02	11.76	▲17.30	▲27.08	▲8.89

【郡上市の推移】

今回の推計によると、平成57年における郡上市の人口は28,618人となり、平成27年国勢調査の人口42,090人から比較すると30年で約3割（13,472人）の減少となっています。前回の推計（平成25（2013）推計）では、平成52年には28,788人になると推計されており、今回の推計は5年ほど減少時期が遅くなる結果となりました。この要因には、近年の出生率の改善などにより、全国推計における出生率仮定が上昇したことや近年の人口移動の状況を反映したことが挙げられます。

郡上市の総人口の推移（人）

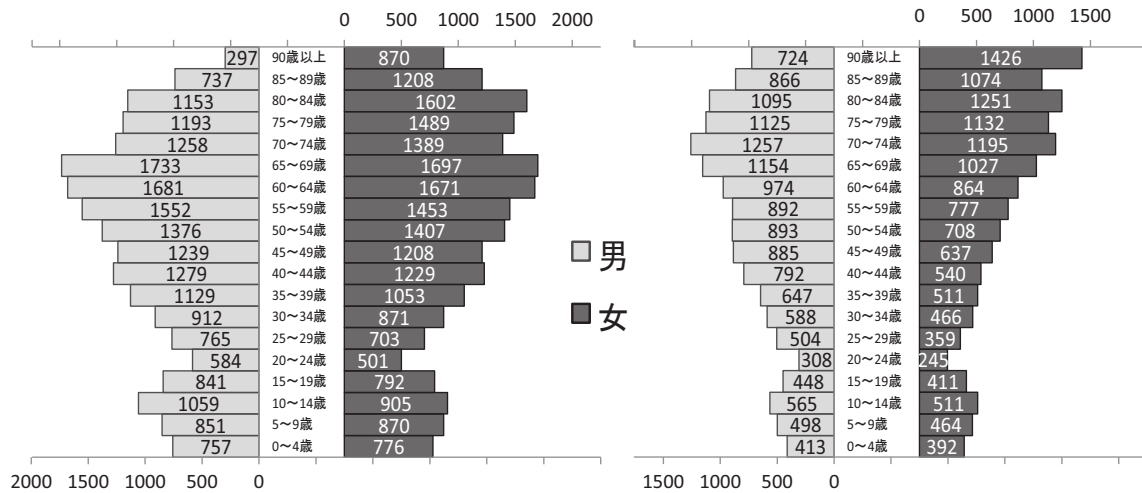


(単位:人)		2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
		H27	H32	H37	H42	H47	H52	H57
総人口 (郡上市)	総人口	42,090	39,910	37,691	35,514	33,300	31,003	28,618
	増減率 (基準値)		▲ 5.18	▲ 10.45	▲ 15.62	▲ 20.88	▲ 26.34	▲ 32.01
	備考	(実数)	(推計値)					

●人口ピラミッドによる平成27年国調人口と平成57年推計人口の比較

郡上市の平成27年人口（人）

郡上市の平成57年人口（人）



(単位:人)	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	増減率	
	H27	H32	H37	H42	H47	H52	H57		
総人口(郡上市)	42,090	39,910	37,691	35,514	33,300	31,003	28,618	▲ 32.01	
内訳	0~14歳	5,218	4,718	4,282	3,841	3,461	3,154	2,843	▲ 45.52
	15~64歳	22,246	20,171	18,404	16,800	15,398	13,779	12,449	▲ 44.04
	65歳以上	14,626	15,021	15,005	14,873	14,441	14,070	13,326	▲ 8.89
	(再掲)75歳以上	8,549	8,436	8,928	9,316	9,376	9,210	8,693	▲ 1.68
	(再掲)20~39歳女性	3,128	2,733	2,433	2,177	1,948	1,743	1,581	▲ 49.46

推計による30年後の郡上市を予測

○人口が現在の約3割減となり、3万人を割り込んで28,618人

○高齢化率（65歳以上人口割合）は46.6%で、市民の2.1人に1人が65歳以上

○高齢者を支える世代（15~64歳）は、1人で1.07人の高齢者を支えることに

○将来を担う人口（14歳以下）と働き手の人口（15~64歳）は現在の約半分

郡上市のこれからの取り組み

全国的に少子化・高齢化により人口減少が続いていますが、郡上市においても人口減少は避けられない課題です。郡上市では、産業の振興及び雇用の充実、定住・交流・移住の推進、子ども子育て環境の整備、生活基盤の整備や医療及び健康福祉の充実を図っています。郡上市の「人口ビジョン」では、総人口を2060年に27,000人（2100年頃に25,000人程度で食い止める）を目標としています。“ずっと郡上 もっと郡上”をテーマに市民の皆さんと様々な課題を解決し、持続可能な将来像の実現に向けて取り組んでいきます。

住みたいまち郡上
〈安心〉

輝きたいまち郡上
〈活力〉

訪ねたいまち郡上
〈交流〉